

受検番号		氏名		※	
------	--	----	--	---	--

----- 切り取らないこと -----

令和3年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

※

高等学校 保健体育 解答例

1	(1)	(A)	感染源対策	(B)	感染経路対策		各2点						
	(2)	・病原体が体内に侵入したときにそれを排除するしくみ					2点						
16	(3)	(ア) 腸管出血性大腸菌 感染症	(イ) 治療	(ウ) 地域的	(エ) 環境衛生	(オ) 検 疫	各2点						
	(1)	・ゴールイン以外で、ボールが最後に守備側のプレイヤーに触れてゴールラインから出た場合。					2点						
2	(2)	・フロントゾーン内から（アタックラインを踏む、または踏み越して）ネットより高いボールをアタックヒット等すること。					各2点						
		・ブロックに参加すること。											
11	(3)	・打突した後にも油断しないで、次に起こるどんな変化にもただちに対処できる気構え、身構え。					2点						
	(4)	・投球は地面に描かれた円内から行う。 ・投球中または投球後、円を踏んだり、越したりして円外に出てはならない。 ・投げ終わったときは、静止してから、円外に出る。					3点						
3	(1)	・ターゲットをねらってサービスを打つ。等					2点						
6	(2)	・体をマットに順々に接触させて回転するための動きかた、回転力を高めるための動き方で、基本的な技の一連の動きを滑らかに安定させて回ること。 ・開始姿勢や終末姿勢、組合せの動きや支持の仕方などの条件を変えて回ること。等					4点						
	(1)	・人間の生活や産業活動に伴う大気汚染、水質汚濁、土壌汚染などは人々の健康に影響を及ぼしたり、被害をもたらしたりすることがあること。					4点						
4	(2)	・我が国のスポーツ振興法やスポーツ振興基本計画の内容や背景について。					3点						
11	(3)	・表したいテーマにふさわしいイメージを見付けること。 ・それぞれのダンスの特徴に合った踊りの構成を見付けること。等					各2点						
5	①	カ	②	サ	③	キ	④	イ	⑤	ケ	⑥	エ	各1点
6													

6	(1)	・体づくり運動	・体育理論	各1点			
6	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・指導の目標及び内容と対応した形で評価規準を設定することや評価方法を工夫する。 ・評価の観点で示される資質や能力等を評価するのにふさわしい方法を選択する。 ・評価方法を評価規準と組み合わせて設定する。 ・評価規準と対応するように評価方法を準備する等 			4点		
7	(1)	① 挑戦	② 楽しさ	③ 順不同 喜び	④ 体力	⑤ 健康	各2点
		⑥ 積極的	⑦ 協力	⑧ 友情	⑨ 人間関係	⑩ 放課後	
		⑪ 希望	⑫ 自主性	⑬ 勝つ	⑭ 個性	⑮ 安全	
36	(2)	<p>休養日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期中は、週あたり2日以上 of 休養日を設ける。平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日は少なくとも1日以上を休養日とする。 					3点
		<p>活動時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の一日の活動時間は、長くとも平日2時間程度、学校の休業日（学期中の週末を含む）は3時間程度とし、できるだけ短時間に合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 					3点
8	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康指標ではかられた健康の程度。 					
	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の活動が環境に与える影響であり、とくに環境を汚染する可能性のあるもの。 					各2点
8	(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・おもに大きな筋力や短時間での高いパワーが求められる競技や運動において働く。収縮力が大きく、収縮スピードも速い筋線維。 					
	(4)	<ul style="list-style-type: none"> ・運動強度 運動時間 頻度 					